

オカダアイヨン紫紅

会社説明資料

オカダアイヨン株式会社 (東証一部:6294)

代表取締役社長 苅田 俊幸

東京IPO IRセミナー 東京開催 2016年9月3日



- ■事業概要
- ■業績推移
- ■中長期経営計画「アーチ2020作戦」

■株主還元



■事業概要

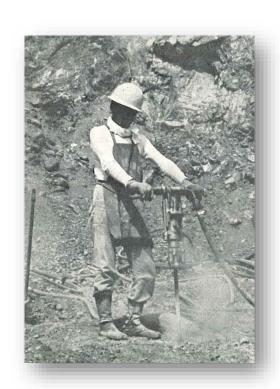
会社概要

('16/3期)

会社名	オカダアイヨン株式会社
設立	1960年9月1日(創業は1938年)
本社	大阪市港区海岸通4丁目1番18号
売上高	12,043百万円('16/3期末)
資本金	1,473百万円
決算期	3月31日
従業員数	2 1 9 名
事業内容	建設機械の製造、販売、修理
発行株式総数	7,228,700株
上場市場	東証一部(6294)



「オカダアイヨン」社名の由来



昭和20年代 鑿岩機(削岩機)の普及





現代の油圧ブレーカ

昭和35年 大型 空圧ブレーカ 「IPH(アイピーエイチ)400」 ※ 通称アイヨン

東京証券取引所第一部に指定替え (2016年3月18日)

今後もインフラ整備・構造物の解体に欠かせない機械を開発するメーカーとして、皆様のご期待にお応えできるように、社員一同一層の努力を重ねてまいります。



主力商品

- アタッチメント(油圧ショベル先端部分)





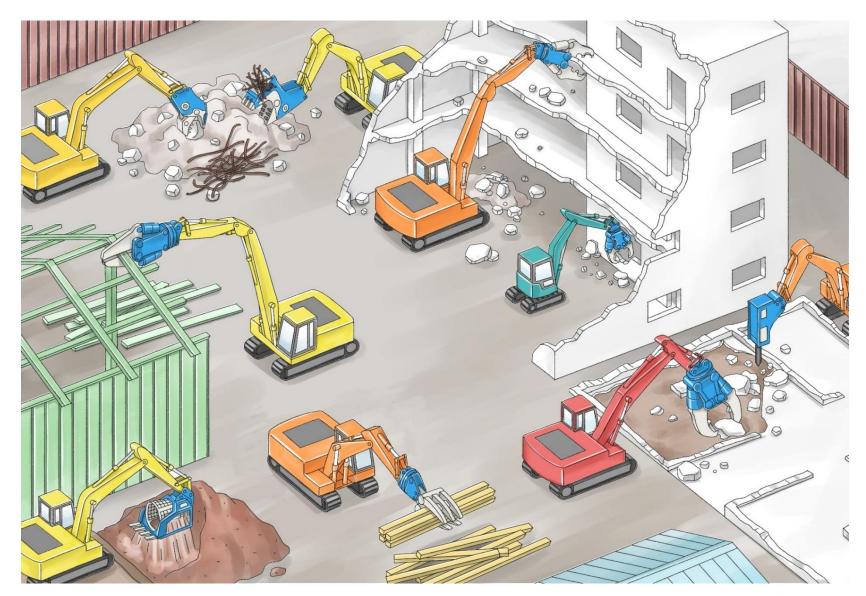


環境機械(木材破砕機)





解体アタッチメントが活躍する現場



大割機 TS-Wクラッシャー



事業概要



国内事業拠点(全国営業12拠点、製造1拠点)



本社·海外事業所 関西支店

九州営業所

北陸営業所



盛岡営業所

仙台営業所

広島営業所

四国営業所

中部営業所

東京本店



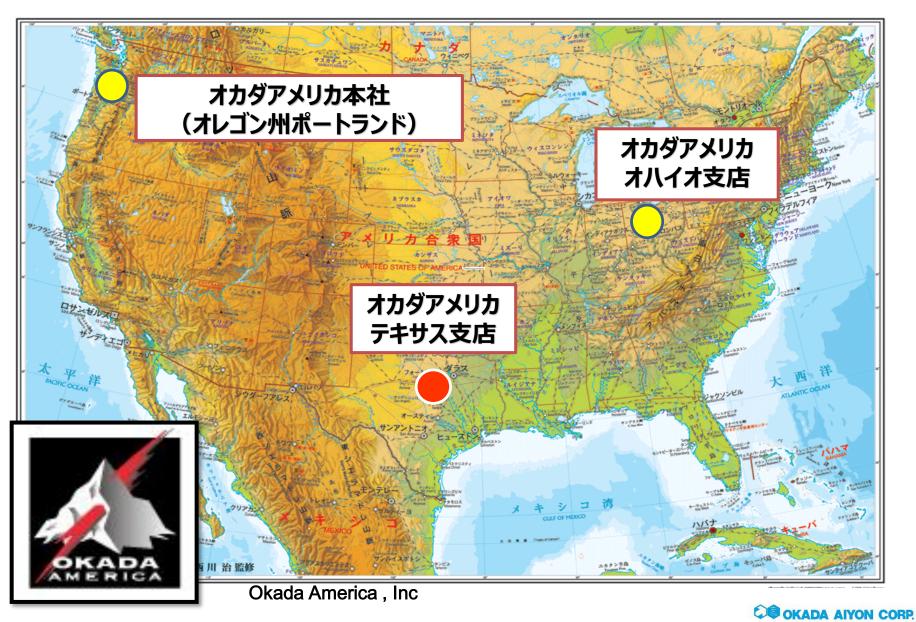
東京オフィス

横浜営業所

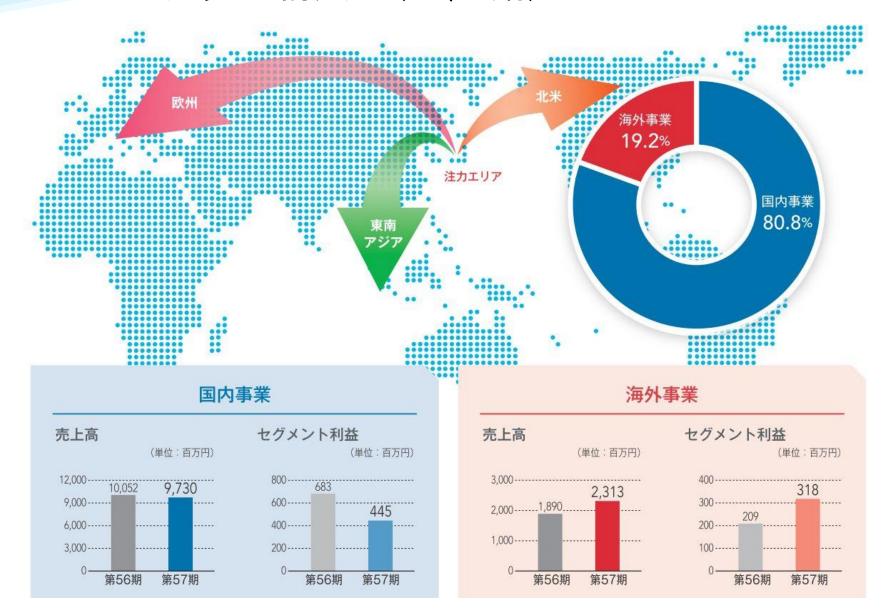




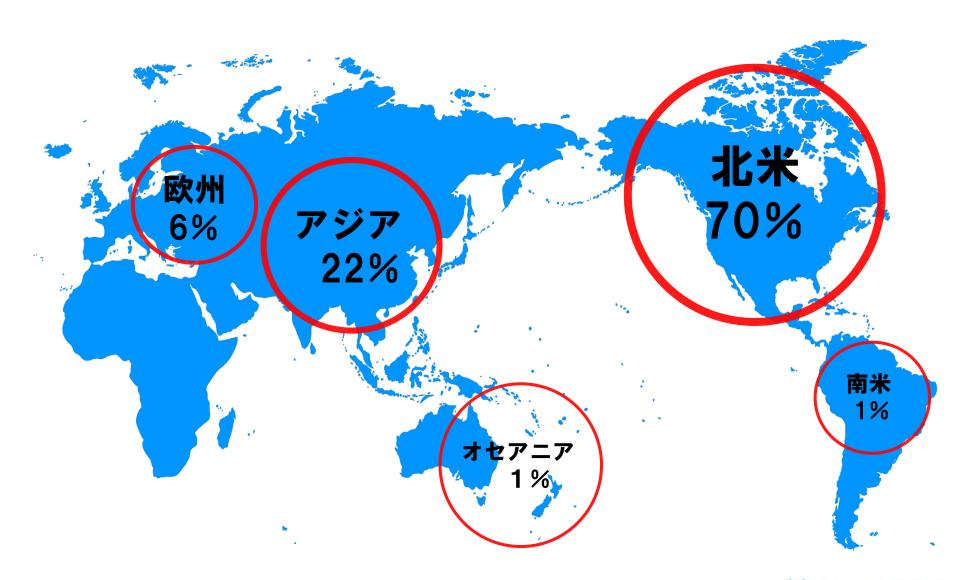
海外事業拠点(3拠点)



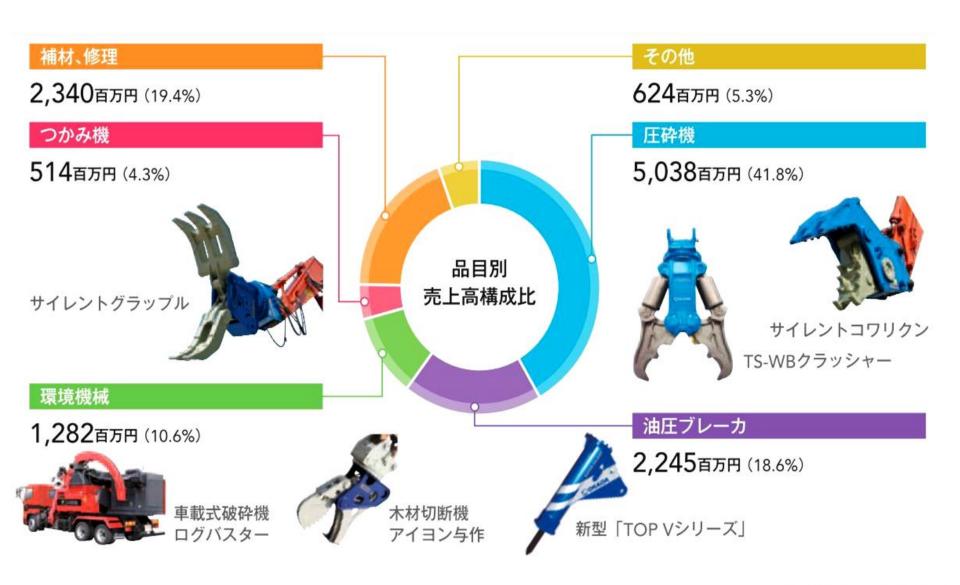
セグメント別売上構成比(16/3期)



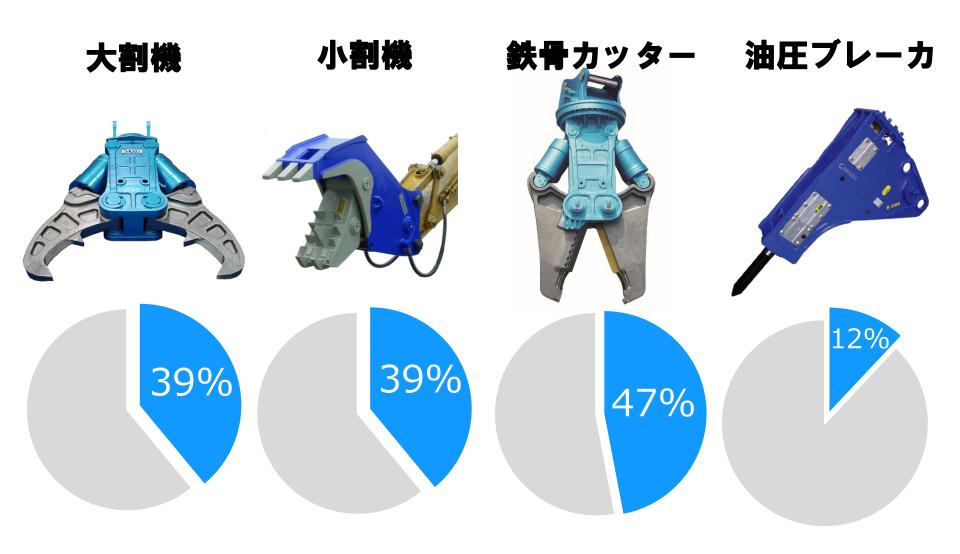
海外販売先比率(16/3期)



品目別売上構成比(16/3期)



主力製品とその国内シェア



当社の強み

世界各国への **代理店展開** 78年 以上築き上げた **ブランドカ**

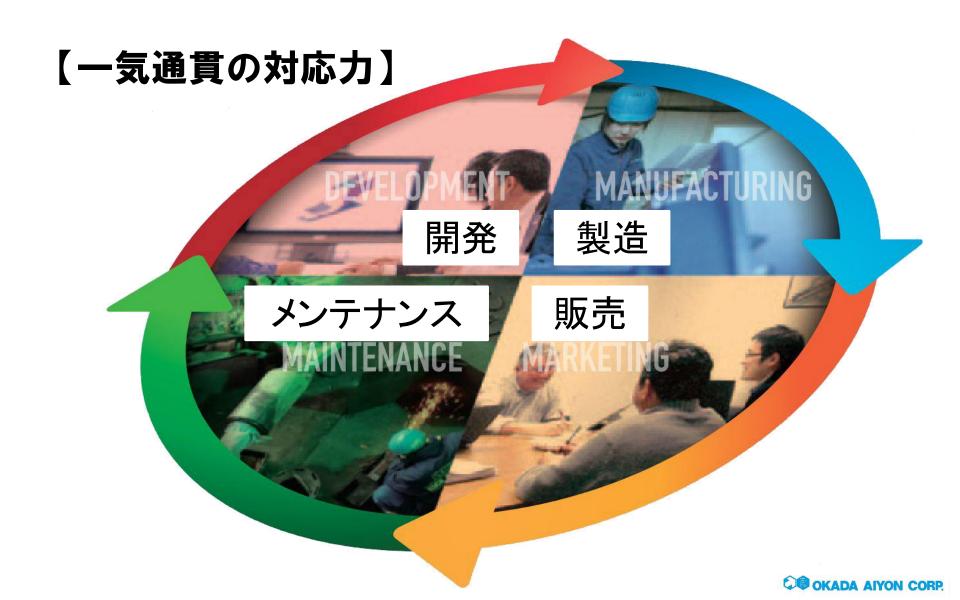
充実した アフター サポート

業界 トップシェア

徹底した品質管理

営業・開発が 一体となった **商品開発体制**

当社の強み



CKADA Active Innovat. Young フィカダアイヨン株式 OKADA OKADA

■業績推移

売上高 過去推移と今期予測

7期連続増収計画、国内・海外ともに拡大見込み

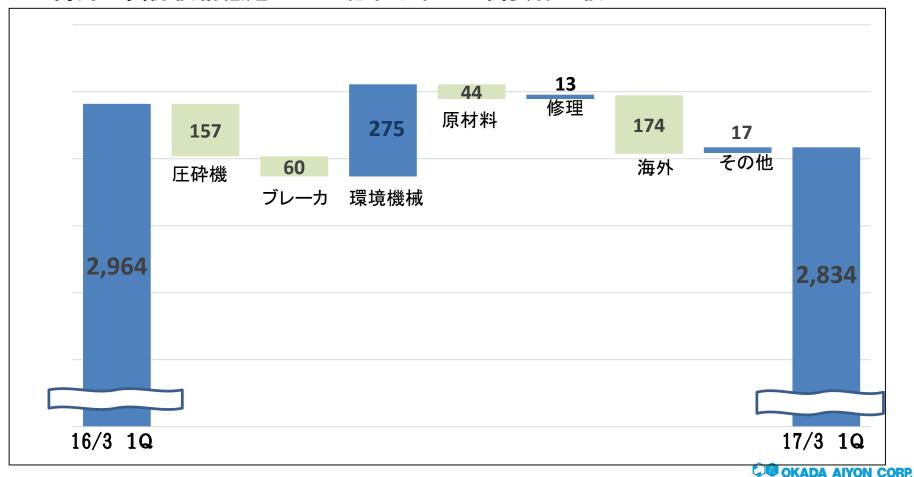


17/3期10 業績分析

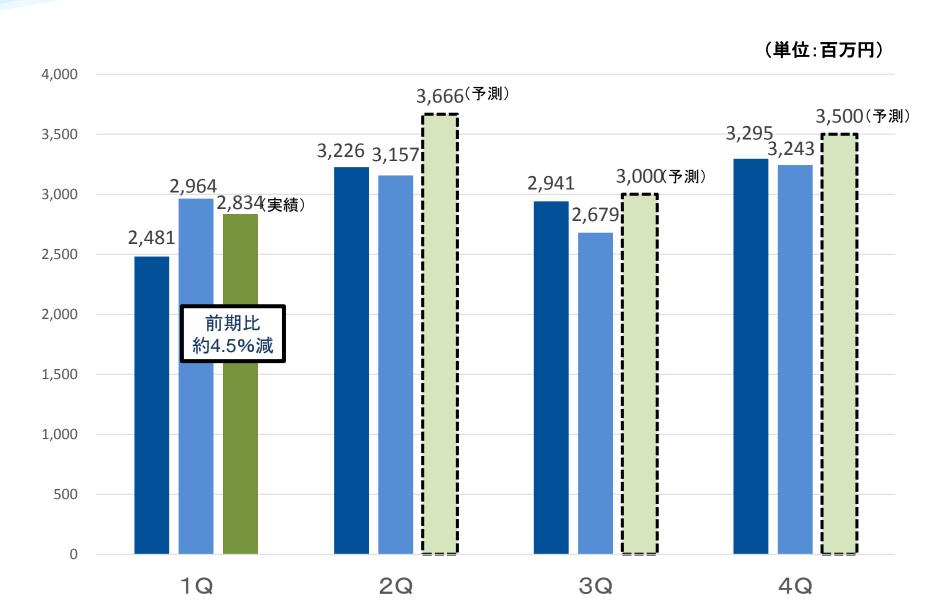
【売上高増減要因】

- 国内は環境機械が大きく伸びる
- 建設機械全般の需要低迷によりアタッチメントは苦戦
- 海外は資源価格低迷などで北米を中心に需要伸び悩み

(百万円)



四半期每 売上比較('16/'17)



経常利益 過去推移と今期予測

円安による原価率上昇、拠点増設費用増等で16/3期は減益

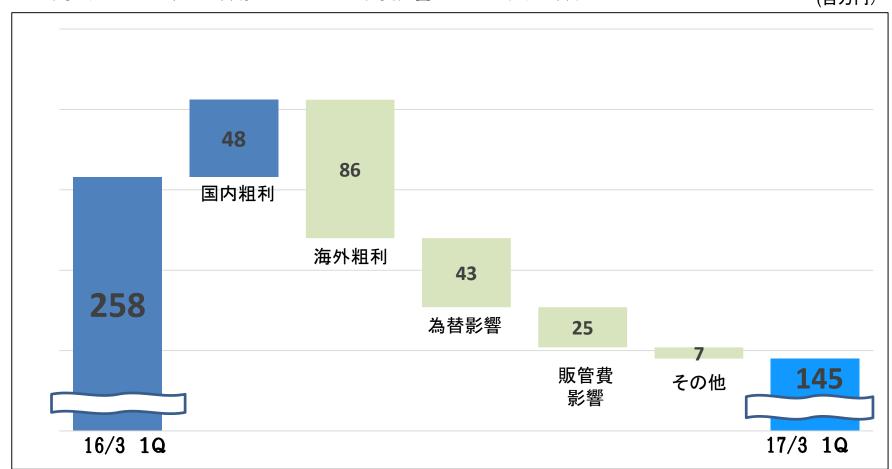


17/3期10 業績分析

【経常利益増減要因】

- 🤍 国内粗利は増加
- 海外粗利は売上減少および円高影響により大幅減益

(百万円)



CKADA Active Innovat. Young フィカダアイヨン株式 OKADA OKADA

■中長期経営計画「アーチ2020作戦」

トリプル「1」を目指して、2020年に橋をかける。

1 【国内戦略】

バリューチェーン強化

2【海外戦略】

「現地化」と「提携」の機動的選択

3 【経営基盤強化】

持続的成長の土台づくり

営業目標 トリプル「2」

① 連結売上高

2倍(200億円)

② 主要製品国内シェア 2割アップ

③ 海外売上

2倍

財務目標トリプル「10」

① 売上高伸び率(平均)

10%以上

② 売上高営業利益率

10%以上

③ 自己資本利益率(ROE)

10%以上

[一流] 一流のプロ集団 による

[一級] 一級の製品・サービス により

[一強] 業界 NO. 1 の企業グループを目指す

X

①生産体制の強化

主力工場の増設による生産能力アップ

→ 納期短縮により機会ロス最小化

② アフターマーケット

部品・修理サービス体制を更に強化

→ 顧客サポート体制を充実しつつ 安定的収益源を確保

③ 首都圏強化

首都圏の営業拠点充実(横浜営業所、東京オフィス)

→ 最大市場での断トツ化

4 グローバル展開

米国現地法人の拠点整備 欧州・アジアでの代理店網の拡大

→ 海外市場の販売

⑤ 経営基盤強化

経営効率の一層の改善

→ 在庫適正化、物流効率化、経費削減

①生産体制の強化



新朝霞工場 本格稼動

☆今春より本格稼動☆生産能力が倍増。納期の短縮を目指す☆クレーン37基、最大15½の大型クレーン設置☆敷地面積 8000㎡







② アフターマーケット

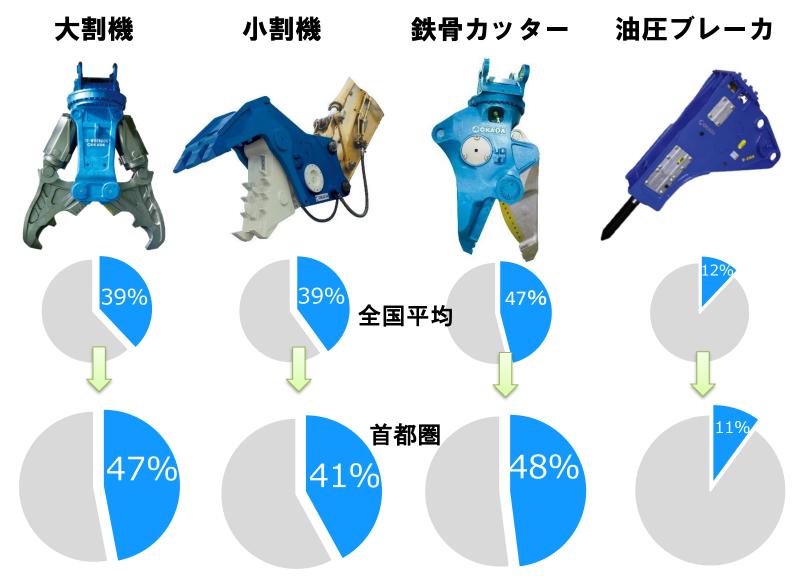
アフターマーケット部設置により、部品・修理サービス等の アフターマーケットビジネス体制を強化



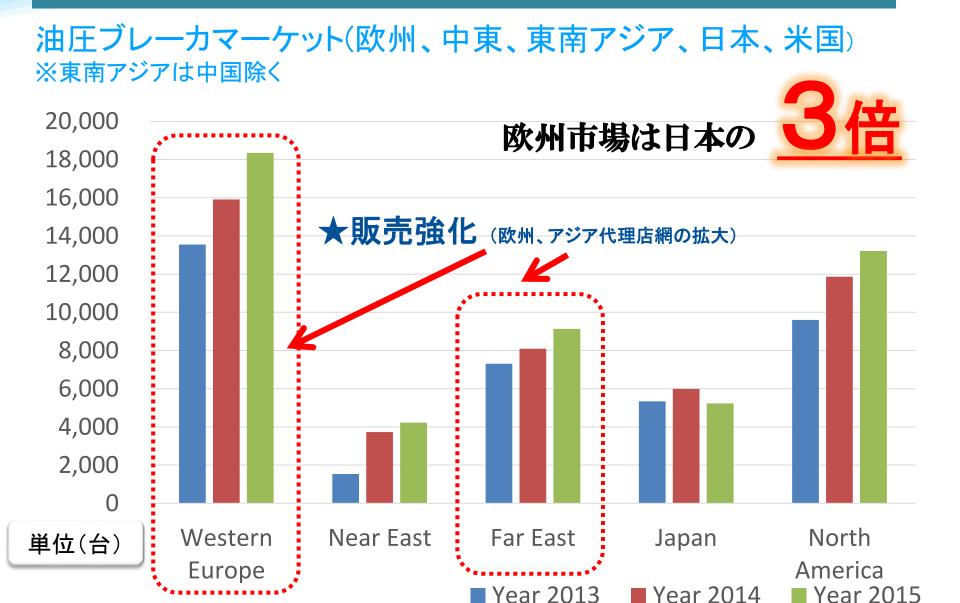
③ 首都圏強化



③ 首都圏強化 主力商品とその国内シェア



④ グローバル展開



CECE(欧州建設機械協会)資料より

OKADA AIYON CORP.

④ グローバル展開

Bauma2016出展(ドイツ ミュンヘン)

- ☆入場者58万人、世界No.1の建機展に出展
- ☆海外仕様の油圧ブレーカ、圧砕機を中心に発表









ローリングプラン <業績計画>

修正3ヶ年計画

(百万円)

	過	去3ヵ年実績	Ė	ローリン	グプラン('16	6∼ '18)
	' 13	'14	['] 15	'16	'17	' 18
売上高	10,371	11,943	12,043	13,000	14,000	15,000
営業利益	866	892	760	900	1,070	1,260
経常利益	837	947	721	900	1,070	1,260
当期純利益	491	574	438	580	690	810

ローリングプラン <業績計画>

修正3ヶ年計画

	過去3ヵ年実績			ローリングプラン('16~ '18)		
	['] 13	['] 14	['] 15	'16	'17	'18
売上高 伸び率	22.4%	17.4%	0.8%	7.9%	7.7%	7.1%
売上高 営業利益率	8.3%	7.4%	6.3%	6.9%	7.6%	8.4%
ROE	9.4%	9.2%	6.5%	8.1%	9.0%	10.0%

Active Innovat. Young オカダ アイヨン 株式 OKADA

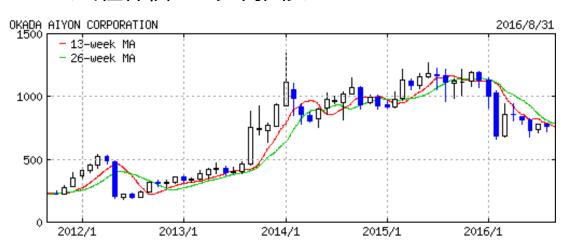
■株主還元

安定的かつ継続的な利益還元



当社株価の状況

<当社株価の5ヶ年推移>





2016年8月31日終値ベース

株価	762円
時価総額	5,716百万円
配当予想	23円
PER(予)	9.07倍
PBR(実)	0.79倍
配当利回り(予)	3.02%
最低投資金額	76,200円



ご清聴ありがとうございました

<注意事項>

本資料中の予想は、決算発表日現在において入手

可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は今後種々の要因によって異なる結果と

なる可能性があります。